

18年3月期 中間連結業績 補足説明資料

(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

1. 中間業績

(億円：%)

	17/3期 中間実績	18/3期 中間実績	増減		業績予想 (5/20発表)	増減 金額
			金額	率		
売上高	766	792	+26	+ 3.4%	780	+12
営業利益	28	34	+ 6	+19.2%	30	+ 4
経常利益	26	33	+ 7	+27.5%	28	+ 5
中間純利益	20	16	- 4	-18.0%	16	0

1) 売上高は、前年同期比 26 億円増収の 792 億円 (3.4%増) になりました。

- ・国内売上高は、トラクターを中心に農業機械で 2 億円増収となりましたが、前年同期に大型物件のあった施設工事 6 億円の減収などにより、合計 2 億円減収となりました。
- ・海外売上高は、全ての地域で増販となり 28 億円増収となりました。特に、欧州では新型トラクターと乗用モアが、北米では新型 AT トラクターが好調で増収に寄与しました。

(億円：%)

	17/3期 中間実績	18/3期 中間実績	増減	
			金額	率
農業機械	363	365	+ 2	+ 0.5%
施設工事	23	17	- 6	-26.7%
作業機その他	314	316	+ 2	+ 0.8%
国内 計	700	698	- 2	- 0.2%
製品	60	87	+27	+45.8%
補修部品他	6	7	+ 1	+ 9.8%
海外 計	66	94	+28	+42.3%
売上合計	766	792	+26	+ 3.4%

(海外地域別売上高)

(億円：%)

	17/3期 中間実績	18/3期 中間実績	増減	
			金額	率
北米	33	41	+8	24.0%
欧州	21	38	+17	80.9%
アジア	5	6	+1	25.6%
豪州	1	2	+1	112.0%
製品計	60	87	+27	+45.8%
部品他	6	7	+1	+9.8%
合計	66	94	+28	+42.3%

2) 営業利益は、原材料値上りと物流費の増加を、増収による粗利増とコストダウン等で吸収したことにより、前年同期比6億円増益の34億円(19.2%増)になりました。尚、平成13年3月期以降、中間期としては最高益となりました。

3) 経常利益は、有利子負債圧縮による金融収支の改善等により、前年同期比7億円増益の33億円(27.5%増)となりました。尚、平成13年3月期以降、中間期としては最高益となりました。

4) 中間純利益は、固定資産減損処理等の特別損失増加及び法人税等の負担増により、前年同期比4億円(18.0%減)減益となりましたが、業績予想通りの16億円を確保しました。

2. 通期業績予想

通期業績予想は、平成17年5月20日発表の従来予想通りとしております。

(連結)

(億円：%)

	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想	増減	
			金額	率
売上高	1,574	1,630	+56	+3.6%
営業利益	65	85	+20	+30.8%
経常利益	53	75	+22	+41.5%
当期純利益	30	40	+10	+33.3%

(単体)

(億円：%)

	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想	増減	
			金額	率
売上高	953	950	-3	-0.3%
営業利益	33	38	+5	+15.2%
経常利益	34	43	+9	+26.5%
当期純利益	21	40	+19	+90.5%

以上